

子会社解散に関するお知らせ

2018年7月27日

富士フイルム株式会社(社長:助野 健児)は、当社連結子会社である富士フイルムファーマ株式会社を 2019年3月31日付で解散する方針を決定しましたので、お知らせいたします。

富士フイルムファーマは、2010年の営業開始以降、ジェネリック医薬品を中心に事業活動を行ってきましたが、昨今、製薬業界を取り巻く環境が急激に変化しており、現在の事業活動では安定的な収益を将来にわたって確保することが困難であると判断しました。

現在、富士フイルムは、ヘルスケア領域の成長戦略を推進しています。医薬品事業では、グループ会社2社を統合して富士フイルム富山化学株式会社を2018年10月1日に発足させます。今後、新会社を中核に、アンメットメディカルニーズが高い「がん」「中枢神経疾患」「感染症」領域における新規診断薬・治療薬の開発、必要な薬物を必要な部位に必要なタイミングに送達するドラッグ・デリバリー・システムの技術開発、体外診断機器・試薬などの活用による「診断」から「治療」のトータルソリューション展開を引き続き推進し、事業拡大を図っていきます。

【富士フイルムファーマの概要】

会社名	富士フイルムファーマ株式会社
所在地	東京都港区西麻布2丁目26番30号
代表者	棚橋 進
資本金	5,000万円
主な事業内容	ジェネリック医薬品や長期収載品の販売など
設立	2009年11月2日

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

【報道関係】 コーポレートコミュニケーション部

TEL: 03-6271-2000